

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 公益財団法人 操風会		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 703-8265 岡山県岡山市中区倉田567-1	
本票作成	部署名：事務部 業務管理課				
主たる業種	分類コード	83	業種名：医療業		
事業の概要	医療業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山旭東病院		岡山県岡山市中区倉田567-1	
	②	岡山リハビリテーション病院		岡山県岡山市中区倉田503-1	
	③	高島西眼科		岡山県岡山市北区138-101	
	④	高島眼科		岡山県岡山市北区表町3-16-17	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 28 年度)	(平成 30 )年度排出量	目標年度(令和 3 年度)
	5,410 t CO <sub>2</sub>	4,856 t CO <sub>2</sub>	5,139 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30 )年度排出量
	①	岡山旭東病院	4,028 t CO <sub>2</sub>
	②	岡山リハビリテーション病院	828 t CO <sub>2</sub>
	③	高島西眼科	0 t CO <sub>2</sub>
	④	高島眼科	0 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 29 年度 ～ 令和 3 年度 ( 5 箇年度)		
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 30 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	2.7 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 建物延べ床面積 (千㎡) 平成30年度 28.042	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 30 ) 年度	目標年度
		178.019 t CO <sub>2</sub> /(千㎡)	173.169 t CO <sub>2</sub> /(千㎡)	169.118 t CO <sub>2</sub> /(千㎡)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等
指標の状況				

【削減状況の自己評価】

公益財団法人操風会(事業者)全体において原油換算エネルギー使用量で平成28年度(基準年度)実績2,037KLより平成30年度実績1,895KLとなり、基準年度対比においては93.03%となりました。伴い、CO<sub>2</sub>排出量、5,410(tCO<sub>2</sub>)に対して4,856(tCO<sub>2</sub>)となり、基準年度対比において89.76%となりました。中核を担う岡山旭東病院において西館病棟2.3階の空調設備の更新(ハード面)省エネ啓蒙活動(ソフト面)の両輪で省エネ、排ガス削減に取り組んだ事が大きな要因です。削減目標の達成状況において、総排出量を基準にしておけば-10%以上で今年度で達成となりましたが、原単位基準で削減目標を設定している為、削減実績は-2.7%となっております。詳細は下記の特記事項へ記載しております。

**【推進体制】**

省エネ法に基づき、エネルギー管理統括者、エネルギー企画推進者、エネルギー管理員の選任済み。29年度9月末に操風会より高島眼科、高島西眼科が脱会となり今回の報告書から除外しております。岡山旭東病院、岡山リハビリテーション病院両病院連携を強化して省エネ活動に取り組んでおります。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
①岡山旭東病院 ②岡山リハビリテーション病院	(平成30年度実施分) ①西館2.3階病棟の空調設備更新 検査棟2階 医局エリアの空調設備更新 検査等1階 MRI設備入れ替え 空調、照明等省エネ設備導入 省エネ啓蒙活動 ②各階食堂談話室照明設備をLED照明設備へ変更 全81台  (今後実施予定分) ①空調設備、照明設備の更新検討 ①②デマンドオーバー監視装置(エコ・アラーム)導入検討

**【森林保全等吸収源対策への取まる】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

平成31年度(令和元年) 一般財団法人 操風会 → 公益財団法人 操風会へ変更

平成29年9月末に当時の一般財団法人 操風会より高島眼科、高島西眼科が脱退となりました。2眼科あわせてエネルギー使用量、温室効果ガス排出量は事業者全体のともに約1.5%程度に対して延べ床面積は約8%を占めております。削減目標を原単位基準(建物延べ床面積)にしているの、基準年度平成29年度に対し温室効果ガスの排出量としましては-10%程度削減できておりますが、原単位基準では-2.7%と目標未達となっており、今回のようなケースでは原単位基準を延べ床面積で算出では正当な数値の算出は難しい事が分かりました。今後は原単位基準を継続なら、患者様延べ数等への変更、また原単位基準ではなく総排出量基準への変更を検討させて頂いております。